



最終処分場からの景色

校長 伊藤 雄一

先日、4年生の社会科見学の引率で東京都の中央防波堤最終処分場の見学に行ってきました。この場所は、誰もが気軽に見学できる場所ではありません。「大人の人で何度も来るのは学校の先生だけです。」と説明をしてくださった方が教えてくださいました。

この中央防波堤の見学は、大きく2つに分かれています。1つ目は模型や実物を使って中央防波堤の全体像や東京都のごみ処理の仕組みをわかりやすく教えていただくパートです。ゴミの中間処理により、バケツ約20杯のごみを1杯にまで減らします。すごい技術です。以前は処理を十分にしないまま埋め立てていたこともありました。いわゆる「東京ゴミ戦争」の時代です。2つ目は、最終処分場の中をスタッフの方がバスに同乗してくださり、説明をしてもらいながら見学するパートです。膨大な粗大ごみを細かく砕いて処理できる状態にする中間処理の様子には、子供たちもびっくりしていました。圧倒的なごみの量と機械処理の迫力でした。そして、クライマックスは、何十年も前からずっと埋め立てられ続けてきた30メートルのごみの山の上をバスで走るところです。この山の一角を舗装し、車から降りられる場所が作られています。バスを降りて説明の方が海に向かって話し始めました。「あの海の2キロ先まで今のペースでごみを埋め立てたときに東京の埋め立てる場所がなくなります。あと50年先です。みんなでゴミを分別して60年、70年、100年先に延ばしていきたい。」子供たちは50年先と聞いてどのように感じたでしょう。間違いなく子供達が生きている間に、その現実と直面します。それは私達大人よりも更に切実です。

羽田空港のすぐ隣にある最終処分場の周辺は建物の高さ制限があるため、30メートルのごみの山から自然に生えた木々越しに都心の高層ビル群がパノラマのように遠く一望できます。子供たちと一緒に見たこの景色は人間が英知を結集して全力で作りに続けてきたものとその人間が生活の中で出し続けた廃棄物の総量の凄さを見事に対比しています。私は、そこに立って見ただけで何とも言い難い気持ちが湧き上がってきました。この風景、実は今まで何回か見たことがありましたが、コロナ禍の今回ほど気持ちが動かされたことはありません。

何十年もの間、このごみと格闘し続けてきた処分場の方の言葉とこの景色から一人の行動と今ある現実がつながっていることを意識し、自分事として考えることを子供達の学びにおいて大切にしていきたいとあらためて感じることができました。

感染状況と社会の対応の変化のスピードに戸惑う日々です。元気いっぱいの田柄の子供達と共に着実に近づく春に向けて一步一步すすんでいく2月としていきたいです。

～子どもたちの

社会科見学（3年生）

3年担任

1月13日（水）に練馬区役所、石神井公園ふれあい文化館へ見学に行きました。初めてのバスでの移動に、子どもたちはとても楽しみにしていました。

朝、けやき広場で出発式を行いました。バスに乗り込むとバスの車高の高さに驚き、移動中もバスから見える道路や、建物に興味深々でした。最初の練馬区役所の見学では、20階まで庁舎を上り屋上からの景色を楽しみました。東西南北を確認しながら方角によって見える建物を見学しました。次に、ふれあい文化館に行きました。施設の方から、昔の人の道具の使い方や、茅葺き屋根の家の話をよく聞き、メモしている姿が見られました。疑問に思ったことを質問する姿が見られ意欲的に見学することができました。



社会科見学（4年生）

4年担任

1月27日（木）に4年生は江戸東京博物館と中央防波堤の見学にでかけてきました。昨年度は社会科見学が中止になったため、4年生にとって初めてのバスを使っの校外学習でした。感染防止対策のため、2クラスをバス4台に分かれて移動しました。とても快適で、高速道路から東京スカイツリーや東京タワーなどが見えるたびに大喜びでした。江戸東京博物館では、社会科の玉川上水の学習で学んだ江戸の人々が日常生活で実際に使っていた道具に直接触れるなど貴重な経験でした。中央防波堤では、ごみ処理の迫力を感じるとともに限りある埋立地をより長く使うための一人一人の心がけが大切であることを学びました。グループでの見学では、友達にやさしく声をかけ合い、時間を守って動いていました。実施できたことに感謝の気持ちをもって参加することができた4年生でした。

卒業記念もちつき大会（6年生）

6年担任

今年度は、地域の皆さんのアイデアで、感染症対策として飲食は避け、「鏡餅づくりをしよう！」という形で、工夫して実施しました。

朝早くから餅つきの準備を進めておいてくださり、体育館に近づくとふわともち米のいい香りがしてきて、子供たちも思わず声が出てしまいました。地域に伝わる「千本づき」という餅つきを見て、全員が実際に体験しました。「簡単そうに見えたけど、杵は重くて大変だった。」「おやじの会の人たちは息が合っていてすごかった。」と話していました。

その後、つきたてのお餅をこねて、まるく成形し、鏡餅を作りました。お餅のあたたかさやふわふわした触感を楽しみながら、形を美しく整えようとこだわったり、手伝ってくださる地域の方々とおしゃべりをしたりと、体験中の子供たちの穏やかな表情も印象的でした。

できた鏡餅は、グループごとに飾りつけをして、田柄小学校の無病息災を祈り、たてわり班の教室へ届けました。

協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



学校生活～

足育の取り組み

養護教諭



田柄小学校では、昨年度の研究発表後も引き続き、「足育」に取り組んでいます。

2学期には、担任による「足育」の授業を行いました。また、1月18日（火）の学校保健委員会では、日本教育シューズ協議会（JES）理事、上級シューフィッターの武原 充宜 様にご講演いただきました。講演の内容については、後日、ほけんだよりや、保護者の皆様への Youtube 限定配信でお知らせします。

今後も、第2の心臓と言われ、様々な運動を支える足・足裏・足指・靴に着目した「足育」を通して、「気付き」「健康な体」「知識」に焦点をあて、「足を変えれば動きが変わる！足を変えれば、明日が変わる！」をキャッチフレーズに「足育」へ取り組んでいきます。

タブレットパソコン活用推進について

ICT担当

ICT を活用し、授業中はタブレットパソコンを使った活動を多く取り入れています。タブレットが導入され、1年が経ちました。オクリンクやムーブノート、ジャムボードなどを活用しています。朝学習の時間にはドリルパークに取り組んだり、授業中には、自分の考えを伝え合ったりと、学校生活の中で様々な ICT を活用する場面も見られます。

また、本校では、理科のデジタル教科書活用推進モデル校として、5・6年生がデジタル教科書を用いて授業を行っています。デジタル教材の中にある QR コードから、動画を視聴し自分の考えを深め、効果的に学習に取り組んでいます。今後も ICT 活用の幅を広げ、子どもたちの深い学びへと繋げていきます。



校内研究の取り組み

研究主任



学びを深め、児童により良い授業ができるようになるため、教職員で行う勉強会のことを「校内研究」と言っています。

今年度は、「主体的・対話的で深い学びを実現するための授業の創造～読むことを通して～」というテーマで国語の研究を行っています。

昨年6月、6年生からスタートし、先月で全学年の研究授業が終了しました。講師の先生をお招きし、指導していただくだけでなく、教職員同士で授業を見せ合い、意見交換をしています。

このような時間を月に一回確保しながら研究と勉強を重ねています。子供たちが「わかった！」「楽しかった！」と思える授業になるよう、これからも努力していきます。

2月の主な行事予定

1	火	未来塾(中止)
2	水	安全指導日
4	金	なわとび月間終
7	月	全校朝会 家庭学習強化週間Ⅲ始
8	火	ユニセフ集会(オンライン) 入学説明会(1,2年は午前授業)
9	水	ユニセフ募金日
10	木	社会科見学(5年) 元気アップタイム ユニセフ募金日
11	金	建国記念の日
12	土	土曜授業日 A 時程4時間 ※学校公開は中止 キャリア教育授業(6年)
13	日	家庭学習強化週間Ⅲ終
14	月	全校朝会 クラブ活動(3年生クラブ見学) 劇団四季こころの劇場動画視聴週間(6年)
15	火	未来塾
17	木	A 時程5時間授業日(会議のため)
18	金	元気アップタイム 米米プロジェクト発表会(5年)
21	月	全校朝会 クラブ活動
22	火	コモディイダ駅伝部特別授業(3,4,5,6年)
23	水	天皇誕生日
24	木	たてわり班活動
25	金	6年生を送る会・お別れ会
28	月	全校朝会 委員会活動

※ 感染状況により、2月14日以降の行事が変更になることがあります。(クラブ活動やたてわり班活動、未来塾等を中止にすることがあります。)

※ 2月中旬に避難訓練を実施します。

学校説明会について

教務担当

学校説明会では今年度の成果と課題をお伝えするとともに、令和4年度の予定についてご説明いたします。今年度は、書面と動画での説明会といたします。

2月中にご案内しますので、どうぞご覧ください。

《内容》 ・次年度の計画について
・学校関係者評価について
・学校アンケートの結果について

特別授業を行います！

～コモディイダ駅伝部の皆様をお迎えして～

今年の正月のニューイヤー駅伝に3年連続出場したコモディイダ駅伝部の皆様に来校していただき、3・4・5・6年生の児童を対象に特別授業をしていただくことになりました。コモディイダ駅伝部の選手の皆さんは、実際に地域の店舗で働いていらっしゃる方が多く、私たちの身近な光が丘公園などでも練習されるそうです。当日は、ストレッチ・走り方など体の動かし方を学びます。選手の皆さんと一緒に走ることも予定しています。
実施日：2月22日(火) 2校時・3校時(予備日：24日)
場所：校庭

ユニセフ募金にご協力をお願い

代表委員会担当

代表委員会の取組で、ユニセフ募金を行います。2月8日(火)には、ユニセフ集会(オンライン)を行い、児童に募金についてアピールします。是非ご家庭で募金を行う意義について話題に出していただき、賛同していただけたらご協力をお願いします。
募金日：2月9日(水)・10日(木)
※登校後、教室で担任の先生に提出します。

2月は『ふれあい月間』

2月は3学期のふれあい月間です。いじめアンケートを実施し、児童の悩みごとや心配ごとの対応していきます。これまで同様、保護者の皆様の相談について電話での事前予約で「ふれあい相談室」をご利用できます。

6年 キャリア教育授業

2月12日(土)におやじの会の皆様にご協力いただき、「6年生 キャリア教育」を行います。当日は、様々な職種の方方を講師にお迎えし、仕事の内容や社会で働くことの大切さなどお話を伺います。今年度、お越しいただく講師の方々の中には、田柄小の保護者の皆様もいらっしゃいます。様々に仕事があることを知り、社会の一員として仕事をすることの重みを学ぶ場としていきたいと思ひます。

2月の生活指導目標 「寒さに負けない体をつくろう」

生活指導部

寒い日が続きますが、田柄小の子どもたちは、休み時間に校庭や中庭で密を避けながら、元気よく遊んでいます。感染症予防のために、外から帰ってきたら、手洗い・うがいをする事も指導しています。なわとび月間では、短なわの練習を一生懸命する子どもも多く、積極的な姿が見られます。外で元気に遊ぶことは、健康な体づくりにつながります。また、1月に元気アップチャレンジカードで取り組んだ基本的な生活習慣の定着は、体の免疫力を高める上でとても大切です。引き続き、ご家庭での検温、声掛け、ご協力をよろしくお願いいたします。